

経済で、外交で、そして憲法で…
勇ましいハナシが、横行しています。
でもそれは、私たち生活者とはかけはなれた議論です。

政治の課題は生活現場にこそある!

エネルギーシフト・原発ゼロ社会の実現、
人口減少社会に対応する持続可能な社会づくり、
格差を是正し安心して暮らせる社会の実現、
環境、福祉、人間らしい働き方、人間らしい経済、
そして東日本大震災の復興…

ひとつひとつ大切なことを
私たち生活者の目に見える形で実現してゆく。
それが生活者・大河原の使命。

誰のためのものか判らない経済成長至上主義に、
きっぱりと立ち向かっていきます。

共に生きる社会へ。

平成25年執行
参議院(東京都選出)
議員選挙ピラ
第1号
東京都選管

無所属

参議院議員候補
(東京選挙区)

おおかわら

大河原まさこ

共に生きる社会の実現に向けて

大河原まさこが 取り組む

8つの政策

人口減少、少子超高齢化時代を支える「人への投資」



大河原まさこプロフィール

1953年 横浜市生まれ。国際基督教大学卒業。
東京都議会議員（世田谷区選出）3期10年在任。
2007年 参議院議員選挙（東京選挙区）にて初当選。
〔院〕 予算、国土交通、消費者問題・委員。日本ユネスコ国内委員会委員。
〔党〕 参院副幹事長。消費者・食品安全特別部門会議 事務局長。
〔議連〕 原発ゼロの会。TPPを慎重に考える会。公共事業チェック議員の会。等

「グリーンエネルギー革命」で 原発ゼロ社会へ

脱原発基本法をつくり、原発の廃炉プロセスを着実に進めます。省エネ・再生可能エネルギーの飛躍的な拡大で地域産業を起こし、地域の雇用を創出します。発送電を分離し、小売のあり方を抜本的に見直します。

食の安全を守り、

「地産地消」で都市農業を推進

食は命の源です。食料安全保障の観点からも自給率を向上させ、生産・加工・販売の六次産業化で農林水産業で働く人を増やします。また、多面的機能を持つ都市農業を守り、推進します。影響を受け易い子どもを基準に、食品添加物・化学物質・生活用品などの安全基準、表示制度づくりを進めます。

不要不急の公共事業は大きく見直し

地域ニーズに応えるインフラ整備

国土強靱化計画で、公共事業は大盤振る舞いに逆戻り。防火・水防・耐震補強などの防災対策、施設の老朽化対策を進めます。水循環・水資源を守り、ダムに依らない流域治水をはじめ、統合的な水の管理制度をつくります。

憲法96条改正にNO

憲法は「国民の自由と権利を守るために、国家権力の行使に制限を加えるもの」です。憲法改正の要件が緩和されれば、政権が変わるたびに憲法が変わってしまうです。時の政権がその時の都合で変えて良いものではありません。憲法の改正要件緩和には断固反対です。

チルドレン・ファースト（子ども優先）

子どもは社会の宝物、未来への希望です。すべての子どもの最善の利益を保障する「子どもの権利基本法」をつくらします。格差を是正し、子どもの貧困対策を進めます。また、子育て世代が仕事育児を両立できる体制を整えます。多様な保育サービスで待機児童ゼロを実現します。

誰もが安心して受けられる

医療・介護・福祉

急速に進む超高齢化に対応して、住み慣れた地域で暮らし続けられるよう、在宅医療・介護を充実させます。また、医療介護従事者の賃金向上と待遇改善の施策を進めます。若者からも信頼される社会保障制度をつくりまます。

多様な人材が

支え合い、創り合う地域づくり

グローバル経済に負けない地域経済をつくるため、金融税制の側面から中小企業・地場産業を強力に支援します。NPO、協同組合などの非営利地域活動の支援で「新しい公共」を拡げます。

安心して働く場所の実現

環境、エネルギー、農業、介護、子育て産業を育成し、多くの働く場づくりを支援します。また、社会的弱者への生活・就労支援と「社会的事業所」づくりを進め、働く人による働く場、非営利協働型事業所づくりを推進します。ディーセントワーク実現に向け、均等・均衡待遇の推進、最低賃金の引上げを実現します。

主権放棄に等しいTPPに断固反対！